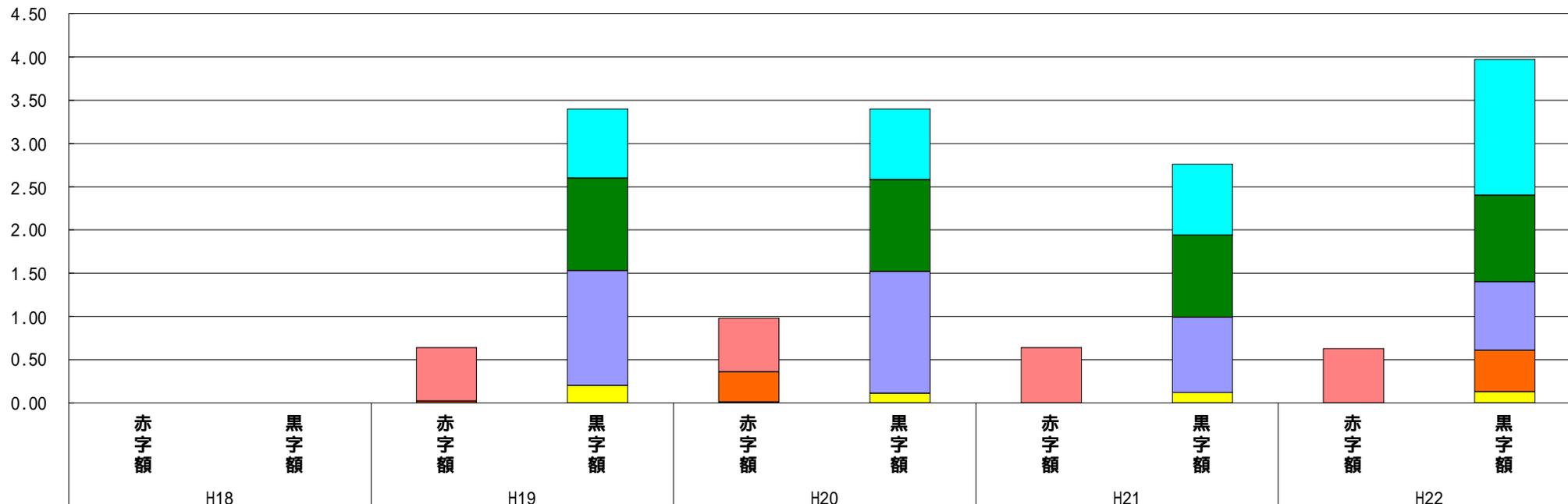


# (6) 連結実質赤字比率に係る赤字・黒字の構成分析 (都道府県)

平成22年度

愛媛県

標準財政規模比 (%)



標準財政規模比 (%)

会計	年度	H18	H19	H20	H21	H22
県有林経営事業		-	0.62	0.62	0.64	0.63
一般会計		-	0.80	0.82	0.82	1.57
工業用水道事業会計		-	1.07	1.06	0.95	1.00
電気事業会計		-	1.33	1.41	0.87	0.79
病院事業会計		-	0.02	0.35	-	0.48
港湾施設整備事業特別会計		-	0.20	0.11	0.12	0.13
自動車集中管理 (重複会計)		-	0.00	0.01	0.00	0.00
災害救助基金		-	-	-	-	-
その他会計 (赤字)		-	-	-	-	-
その他会計 (黒字)		-	-	-	-	-

## 分析欄

赤字会計については、県有林経営事業特別会計は、木材価格の低迷により木材販売収入が育林コストを下回り赤字が続いている。現在、平成11年度に策定した経営計画「県有林経営の新たな改善方向 (H12~H76)」に基づき、着実に財政の健全化等に取り組んでいるところである。

黒字会計については、病院事業会計については、赤字決算の続いていた県立三島病院を平成21年度に民間移譲したこと、また、平成22年度の診療報酬改定に伴って医業収益が増加したことなどにより、実質黒字へと転換した。

また、電気事業会計が少雨に伴う水力発電の供給電力量の減少により黒字額における構成比が低下しているが、その他の会計とともに健全な財政状況となっている。